

静かに自信がにじみ出る、端正かつ力強いフロントフェイス。

絶対的な自信を持つ者はいたずらに強がる必要などない。そうした考えから、クルマ全体の塊感と調和し、なおかつ自信と品格が感じられるフロントフェイスを追求しました。

フロントグリルは、塊の先端を裁ち落とした断面かのように逆台形の一体グラフィックスとし、バンパーとバランスよく対比させることで車体中心を貫く力強い体幹をイメージ。ショルダーを大胆にそぎ落とす一方でホイールハウスを張り出させ、低く構える四肢の筋肉を想起させました。厚みのあるノーズは、巧みに面変化しながらシャープなサイドキャラクターを受け止め、力強さをクリーンに表現しています。



▼ 精悍さを際立たせるクロームバー

低く構えたフロントノーズの先端に、Hondaセダンの共通モチーフであるシャープなクロームバーを薄型ヘッドライト一体デザインで配置。フロントグリルを黒基調とすることで、クロームバーの精悍さを一層際立たせています。



▼ 灯体の奥から鋭く行く先を見つめる LEDヘッドライト〈インラインタイプ〉

リングなどを用いないことでアウターレンズの存在感を薄くし、灯体の奥で瞳が輝くイメージを創出。9灯のLEDが美しく機能を主張します。LEDアクティブコーナリングライトも装備。



▼ 欧州基準のDRL機能を備えた LEDポジションランプ

欧州基準に準拠したDRL（デイトタイムランニングランプ）機能を備えました。豊富な光量で昼間の被視認性を高めます。



▼ 低重心を強調する 薄型LEDフォグライト

薄型デザインのLEDフォグライトを標準装備。低重心を強調するとともに、アクセントのメッキモールで上質感を高めました。